

医学系研究に関する情報公開および研究協力をお願い

聖隷浜松病院では、当院の臨床研究審査委員会の承認を得て、下記の医学系研究を実施しております。

研究の実施にあたり、対象となる方の既に存在する試料や情報、記録、あるいは、今後の情報、記録などを使用させていただきますが、対象となる方に新たな負担や制限が加わることは一切ありません。

ご自身の試料や情報、記録を研究に使用してほしくない場合や研究に関するお問い合わせなどがある場合は、以下の「問い合わせ窓口」までご連絡下さい。研究への参加を希望されない場合、研究対象から除外させていただきます。研究への参加は自由意思であり、研究に参加されない場合でも、不利益を受けることは一切ありませんのでご安心下さい。

研究課題名	A 病院における無痛分娩産婦のゼリー飲料摂取が産婦の嘔吐と空腹感に与える影響
研究責任者	聖隷浜松病院 C5 病棟 鈴木紋子
研究実施体制	聖隷浜松病院 C5 病棟 齊藤貴子、MFICU 鈴木静恵、産婦人科 清水陽彦
研究期間	2023 年 8 月 16 日 から 2023 年 12 月 31 日
対象者	2023 年 8 月 16 日から 2023 年 12 月 31 日まで の間に聖隷浜松病院に入院し、無痛分娩を導入し出産した患者さん。 除外基準:DM、GDM、妊娠高血圧症候群などの母体合併症や子宮内胎児死亡の誘発分娩における無痛分娩妊婦さん
研究の意義・目的	メッデルソン症候群の予防は必要ですが、無痛分娩産婦がゼリー飲料摂取したことによる嘔吐と空腹感について検討し、今後エネルギー補給の視点から分娩進行中の食事内容について検討していくことに繋がります。
研究の方法	【研究のデザイン】後向き観察研究 【方法】 ①23年8月16日から2023年12月31日まで の間にA病院に入院し、無痛分娩を導入し出産した患者にハースレビューでゼリー飲料摂取の有無を確認し、非ゼリー飲料摂取群とゼリー飲料摂取群に振り分ける。なお、約100g以上のゼリー飲料を摂取した者をゼリー飲料摂取群とする。 ②ゼリー飲料摂取に伴う嘔吐の有無、空腹感について、診療録よりデータを抽出する。
個人情報の取扱い	本研究で利用する資料や情報、記録からは、直接ご本人を特定できる個人情報は削除した上で、研究成果は学会や雑誌等で発表されます。取り扱う情報は、厳密に管理し、外部に漏洩することはありません。なお、個人情報の利用目的等について詳細をお知りになりたい場合は、「問い合わせ窓口」までご連絡下さい。
個人情報開示に係る手続き	個人情報開示の手続きについては、「問い合わせ窓口」にご相談下さい。
資料の閲覧について	ご要望があれば、開示可能な範囲で、この研究の計画や方法について資料をご覧いただくことができます。ご希望の方は、「問い合わせ窓口」までご連絡下さい。
問い合わせ窓口	聖隷浜松病院 C5 病棟 (氏名)鈴木紋子 TEL:053-474-2222(代表) OC5 病棟 9:00~17:00 平日